

Since1962. 広報湯前
あなたとまちをつなぐ情報誌

YUNOMAE

切り開け！
新たな林業の未来

3

The Monthly
Public Relations
Mar_2025
Vol.525



私たちが林業を支えています

人吉球磨地域の林業に従事する皆さんに、仕事の魅力を聞きました。

Interview



切れない木はない

株式会社 黒木山業

代表取締役

黒木 貴道 さん(38 =多良木町)

平成24年(2012年)に会社を設立。5人の従業員とともに、九州を中心に特殊伐採をメインに事業を展開する。モットーは「切れない木はない」。



▲グラントワーカーと確認しながら安全に作業

実家が林業関係の仕事をやっていたため、幼いときから林業は身近な存在。いつしか林業への憧れが芽生え、その道に進むことを決意しました。兄弟で父の仕事を手伝い、24歳で独立。現在の会社を立ち上げて造林の仕事を中心に始め、徐々に伐採の依頼も増え、軌道に乗りました。

林業は常に危険が待ち構えていて、けがや事故の防止のため日本各地で講習を受け、安全対策を心掛けています。人吉球磨地域で弊社のみ導入しているロープワークは、ツリークライミングで木に登り、伐採するクライマーと地上から指示するグラントワーカーの信頼関係があってこそ作業が成り立ちます。

さまざまな状態や大きさの木を、試行錯誤しながら思いどおりに切り倒すことが魅力です。依頼者が諦めかけていた木を伐採し、喜んでくれたときはうれしいですね。林業を通じて知り合った別の会社の仲間と一緒に仕事をする機会も多く、助け合って仕事ができることも魅力です。

人吉球磨には林業の会社が多くあり、自然を守るためにさまざまな努力をしています。楽しくやりがいのあるかっこいい仕事を私たちと一緒にしてみませんか。

大型ドローンの導入でスマート林業を推進

合同会社 木人舎

城本 幸慶 さん(26 =相良村)

森林や林業の持続可能性を確保するための事業を行う。大型ドローンを県内でもいち早く導入するなどして、スマート林業も推進。



▲ドローンを使い、シカの食害防護柵の材料を運搬

大学卒業後、さまざまな出会いを通じて山に目を向けるようになり、林業大学校に入学し、林業についてのノウハウを学びました。卒業後は地元で働きたい気持ちがあり、弊社に入社し、植林や間伐など木を植えて育てることに情熱を注いでいます。

林業の魅力は、何と言っても自然の中で体を動かし、健康的に働けることです。春には新緑の息吹を感じ、夏には木陰の涼しさに癒されるなど、四季折々の変化を肌で感じながら、山の中でストレスなく仕事ができます。森林は、私たちの生活に必要な木材となるだけでなく、土砂災害の防止、空気を浄化する役割などがあります。森の整備を通して地域に貢献できることも大きなやりがいです。

仕事では、昼休みにコーヒーを入れたり、プチキャンプをしたりとリフレッシュもできます。残業もなく、家族や友人との時間を大切にしながら、自然の中で心身ともにリフレッシュできる。そんな充実したライフスタイルを送ることができることは、林業の大きな魅力です。

自然の中で働き、地域に貢献できる林業。私と一緒に、緑豊かな未来を築きませんか。

球磨郡市広報紙研究協議会合同特集

つながる森林 つながる未来

～あなたも森林を守る一員になりませんか～

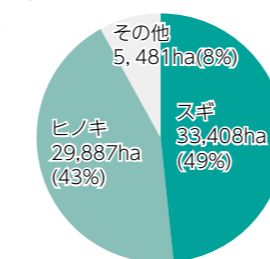
古くから森林に恵まれ、林業が盛んだ人吉球磨。近年、林業を取り巻く環境は大きく変化しています。長い年月をかけて人々の暮らしを支えてきた林業。その歴史と伝統を受け継ぎ、新たな時代を切り開こうとする若者たちの熱い思いに迫ります。

林業の今と未来。仕事内容など、昔とは大きく変わった林業を取り巻く環境をくわしく見ていきましょう。

この特集は人吉市・錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町の広報担当者が協力して作りました。

【人吉球磨地域の森林資源】

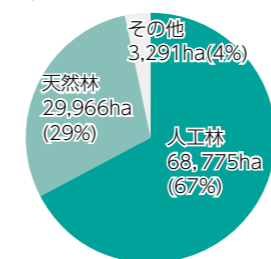
◆人工林資源構成グラフ



▲人工林面積の内訳

参照：熊本県林業統計要覧(令和4年度版)

◆森林資源構成グラフ



▲民有林面積の内訳

人吉球磨の8割は森林

1市4町5村で構成されている人吉球磨地域は、地域の総面積153,657haのうち、林野面積が125,214haと総面積の81%が森林です。

生活に恵みをもたらす森林

森林には木材の生産や水源の養成、国土の安全、生物多様性の保全など、さまざまな機能があり、私たちの生活に恩恵をもたらしています。近年では地球温暖化防止の貢献に期待が高まり、森林の整備や

林業はマンパワー不足

林業の現状としては、担い手不足や森林所有者の高齢化などで森林管理が適切に行われていない、経営意欲が低下してきているなどの課題があります。伐採に必要な届出制度などの理解が進んでいないことや、届出数に対するマンパワー不足といった課題もあります。

森林を守る仕事「林業」

林業は森林を維持管理しながら、育成した樹木を伐採し、木材を生産する仕事です。苗木を植え、豊かな森林にするために下刈りや枯れた枝などを落とす枝打ち、森林密度を調整する間伐など、季節ごとに異なる作業を行い、持続可能な森林管理をしなければなりません。

例えば、あなたが使っている木の机や家、紙でできた本やノートなどは、すべて森の木から作られています。林業の仕事は、これらの製品を生み出すために欠かせないものです。

人吉球磨で林業を学ぶ若者たち



ひやま たくみ
松山 拓洋 さん
(34 = 愛知県)

くわはら りゅうせい
栞原 竜誠 さん
(19 = 錦町)

くまもと 林業大学校

南稜高等学校



総合農業科環境コース林業専攻3年
いんどう りゅうほう
犬童 隆峰 さん(多良木町)

総合農業科環境コース林業専攻3年
なかはら ゆき
中原 有規 さん(人吉市)

※林業大学校=林大

林業を専攻した理由

中原 入学時は農業をしようと思っていました。1年生のときに「WOOD JOB!」という映画を見て林業に興味を持ちました。また、林業コースに進学している兄から「楽しいよ」と言われ、選びました。

犬童 父が山師、母が林木の加工場に務めていて、小さい頃から父の現場によく連れて行ってもらい、働く姿がカッコいいなと思い林業への道を選びました。

印象に残っている実習

中原 毎年1月にある、ジビエのバーベキューが思い出深いです。猟友会の人と一緒にわなを仕掛けて捕まえたイノシシやシカを食材に、みんなで朝から準備して食べるのは楽しく、命の大切さも感じながら親睦を深めることができました。

犬童 演習林での間伐の実習が一番印象に残っています。



▲丸太を積み込む実習

林業を専門的に学ぶために

松山 愛知県で育ちましたが、幼少期は人吉市で過ごしたこともあり、将来は人吉球磨で働きたいと思っていました。林業が半導体分野へ進むか悩んでいましたが叔父が林業の仕事をしていることもあり、未経験からでも学べる林大への入学を決めました。

栞原 中学生の頃に林業を知り、南稜高校で学ぶなかで興味が出てきました。伐採実習が楽しかったこと、担任の先生に林業のおもしろさを教えてもらったことで、林業の道に進もうと思えました。林業の仕事をするには、資格を取得して現場に出たほうがいいので林大を選びました。

現場で即戦力を要請

松山 林業について多くのことを座学と実習で学べます。例えば「木は呼吸をしながら光合成を行うが、高齢化し生長量が少なくなるにつれ、光合成の力が弱まっていく。年数がたつと、二酸化炭素の排出量の方が大きくなっていく」など、木が大きくなったから伐採するという理由だけではなく、その土地の環境なども考慮して伐採する必要があることを学びました。

在学中に多くの資格を取れるの

卒業後の進路

中原 先輩が林大に進学していて、楽しく学びながら即戦力になれるということも教えてもらい、進学に興味がありました。親や親戚などから止められました。姉が「したいことをしたらいい」と背中を押してくれたので、夢に向けて林大進学を決めました。

犬童 卒業後、林業に携わる仕事へ就職と思いましたが、3年生の春に林大のオープンキャンパスに参加したことで、まずは林大へ進学してみようという考えに変わりました。

未来の林業を担う人材に

中原 木が倒れたときの達成感が好きで、林大では高校の実習よりも大きな木を切ることを楽しみにしています。女性が少ない職場ですが、豊かな自然環境を守っていきけるような人材になることを目標に、多くの資格が取れるよう頑張りたいです。

犬童 体を動かすことが好きなので、重機などの機械を扱う実習が楽しみです。また、在学中に多くの資格が取れるよう、力を入れていきたいと思っています。人吉球磨の林業に貢献できるような人材になりたいです。

で、卒業後に即戦力として働けることも魅力です。

栞原 入学してすぐは座学ばかりでしたが、暑さと斜面での作業で大変でした。ただ、年齢関係なく和気あいあいとした雰囲気です。高校でも伐採の授業はありましたが、木工制作がメインでした。大学校では現場に慣れるため、どんどん伐採させてもらえるのでとても楽しく充実した毎日を送ることができています。



▲チェーンソーによる伐木等特別教育

林業をなりわいに

松山 まだはっきりとは決まっていますが、地元の人吉球磨で林業の仕事をしたと考えています。自分で決めた夢を叶えられるよう頑張ります。

栞原 林大の実習では木をたくさん伐採できるので、今のうちに多くの実務経験を積み、取得できていない資格を取得して林業の仕事に就きたいです。

くまもと林業大学校

熊本県が運営する大学校で県北・県南の2校を開校。県南校は五木村にあり、林業に必要な技術と現場力を身につけて、次世代をリードする林業の担い手の確保や育成を図ります。

毎年8月ごろには、くまもと林業大学校オープンキャンパスが行われています。くわしくは、県農林水産部森林局林業振興課(☎096-333-2444)へお尋ねください。



▲ ホームページ



▲ TikTok



熊本県立南稜高等学校 総合農業科

球磨郡あさぎり町にある高校。総合農業科では、体験活動を中心とした学習を通じ、命を育て生かしていくための知識や技術、自然と調和した暮らしについて学びます。

2年次は「動物」「植物」「環境」の3つのコース、3年次にはさらに学びを深めたい「畜産」「作物」「園芸」「林業」「農業土木」の5専攻から選択できます。専門性を生かした校外活動にも積極的に取り組み、社会のあらゆる場で活躍できるスペシャリストの育成を目指します。



▲ ホームページ





林業の最先端

～デジタル化で林業の推進へ～

デジタル技術を活用したスマート林業は、これまでの林業のあり方に大きな変化をもたらしています。

未来を開く革新(DX化)

近年では、さまざまな分野でデジタル技術を活用し、作業の変革を図るDX(デジタルトランスフォーメーション)が注目されています。林業分野でのDX化は、森林調査やデータ分析など、従来、人の手でやってきた仕事を効率化し生産性を向上させることや、重労働や危険が伴う作業のリスクを軽減し安全な作業環境を実現することができること、新たなビジネスモデル創出など多くのメリットがあります。DXの実現に

つながる「スマート林業」は、情報通信技術やロボットなどを活用し、これまでの林業のあり方に大きな変化をもたらしています。一方で、新しいシステムの導入や人材育成についての費用の負担、情報格差など課題もあります。これらの課題を克服し、DX化を成功させるためには関係者間の連携と、継続的な取組が不可欠です。人材不足が課題となっている人吉球磨地域でも、林業のDX化は地域の活性化や持続可能な森林経営に貢献することが期待されます。

■スマート林業のメリット

・高齢化と人材不足の解消

大人数で手作業で行っていた作業を大型の機械などを使用すれば1人でできるようになります。

・生産性の向上

作業の効率化や省力化が実現し、生産性の向上につながります。

・安全性の向上

危険な作業をロボットやドローンに任せると、作業員の安全確保に貢献します。

・森林管理の最適化

ドローンなどで収集したデータを分析することで、森林の状況を正確に把握し、最適な管理計画を立てることができます。

私たちの大切なふるさとを守るために

森林は、私たちの暮らしを支えるうえで必要不可欠なものです。森はきれいな水を育み、空気を浄化し、災害から私たちを守ってくれます。

人吉球磨地域の安全安心を守り、豊かな森林資源を次世代につなぐためには、「木を切って、木材として使って、切った後には植栽をし、森林を育てる」という循環が鍵となります。

いま、これからの林業を支えていく若者が人吉球磨にたくさんいます。彼らは、大切なふるさとを守るために、新しい技術を取り入れながら、森を守り、育て、未来へとつなげていくという使命を持って地域に貢献しています。若い林業従事者が伝えてくれた豊かな森林を守っていくことの大切さは、私たち一人一人の生活につながってくるものです。森の魅力に気づいたり、興味を持つたりすること、紙や木材を大切に使うことで私たちも木を守り、森を守ることができます。その小さな行動が森林を未来へつなぎます。



人吉球磨の林業もスマート化!

人吉球磨地域でのスマート林業の取り組み状況を県の担当者に聞きました。

人材不足解消の一翼を担うスマート林業

近年人吉球磨地域の林業の現場は、深刻な人手不足に直面しています。そんな人手不足を少しでも解消するため「スマート林業」というDX化の取組を進めています。具体例として、植林などの造林作業への大型ドローンの活用が挙げられます。人が容易に入れない険しい山地でも効率的に作業ができるようになり、人手もそこまで必要としないことから、非常に有効なものです。伐木などを伴う造林の場合は、大型の専門機械を導入する会社が増えてきています。人の手による作業

に比べて大幅な効率化を実現しています。次にドローンを活用した森林管理が挙げられます。森林の構造を把握するために小型のドローンで撮影し、画像解析ソフト「KUMIKI」というシステムを使って森林の解析調査を行います。森林の状態を細かく把握でき、より効果的な森林管理ができるようになっていきます。スマート林業は最新技術を駆使して林業の生産性を高め、人手不足を補うための重要な取組です。今後も技術の進化とともに、県もサポートしながら人吉球磨の林業振興の手助けになるよう活動していきます。



▲ドローンを使用した森林調査や造林作業



▲大型の機械を使用した伐木を伴う造林作業



▲画像解析ソフトを使った森林環境モニタリング



熊本県県南広域本部
球磨地域振興局 農林部 林務課長
小崎 ジュン さん

新たな決意を持って

湯前中学校 2年生 立志式



1・2 生徒一人一人が想いを発表 3・4 保護者からの手紙を聞いて心が温まる講師の話熱心に聞く 6 会場には生徒が作成した「Our TREASURE」を掲載 7 生徒と保護者で仲良く記念撮影

2月14日、湯前中学校体育館で「立志式」が開かれ、同校の2年生27人と保護者らが参加。生徒から保護者へ感謝のメッセージが伝えられました。

立志式は数え年で15歳になる中学2年生が将来の夢や目標を立てて決意を発表する場として開催。午前中の講演会ではジョブカフェ・球磨プラントの就労支援員、豊永康子さんが「未来を生きる君たちへ」と題して講演。今後どんな人生を過ごしたいか、職業選択に必要なこと、今から成すべきことなどを話し、今できることを楽しみながら、一生懸命に取り組むことを伝えました。

午後からは生徒一人一人が色紙に書いた文字と文字に込めた想い、家族へのメッセージを発表。わが子の発表を聞いて涙する保護者もいました。新たな決意を持った中学2年生。それぞれが目指す道へ、一歩ずつ突き進みます。

球磨郡で襷をつなぐ

第51回 郡市対抗熊日駅伝大会



■個人成績/ひとこと ※(区間順位)

深水 夢華 選手

▶ 8区(4.5km) 16分46秒(13)

初めて郡市対抗駅伝の正選手に選ばれて不安と緊張があったけれど、心強いメンバーと支えてくれる皆さんのおかげで走りきることができました。襷が繋がらなかったことが心残りなので、来年も走れるように悔しさを糧にして練習を積んでいきたいです。

上田 結也 選手

▶ 3区(7.4km) 22分23秒(2)

体調が万全ではなかったけれど、襷をつないでチームの順位を上げることができてよかったです。区間2位というタイムには満足できなかったけれど、現状の自分の力を出すことはできました。本町から3人出場することができてうれしかったです。

澁谷 優羽 選手

▶ 2区(3.2km) 11分22秒(16)

走る前は緊張していたけれど、球磨郡の皆さんの応援で緊張することなく全力で走ることができました。3区が同じ本町出身の上田選手で、本町出身者同士で襷をつなぐことができて安心しました。今回のタイムに満足せずにこれからも練習していきたいです。

⑧球磨郡 5時間27分38秒

2月9日に「第51回郡市対校熊日駅伝大会」が、天草市陸上競技場をスタート、熊本市上通アーケード前をゴールとする18区間(100.5km)で開かれ、19チームが参加。球磨郡チームは8位でゴールしました。

同大会は前回まで男女別で開催されていましたが、今回から男女混合で開催。本町からはひらまつ病院(佐賀県)所属の上田結也選手(野中田1出身)、深水夢華選手(東海大星翔高2年)、瀬戸口、澁谷優羽選手(湯前中1年)、野中田3)が球磨郡代表として出場しました。

2区を任された澁谷選手が3区の上田選手に襷を渡し、本町出身者同士の襷リレーが実現。上田選手は区間2位の激走で順位を上げました。8区の深水選手も粘りの走りでの順位をキープ。8位に大きく貢献しました。

人のうごき(1月)

- 人口 3436人 (男1624 女1812)
- 世帯 1510世帯 ※1月31日時点
- 結婚おめでとう
- 那須 帆菜美(中里1)
- 村井 信教(下城)
- 埋ノ江 蓉美(長崎県)
- 後藤 凜太郎(長崎県)
- 甲斐 悠稀美(馬場)
- ご冥福をお祈りします
- 前門 ヒロ子(野中田2)
- 柿川 大和(下村)
- 東田 努(上染田)
- 権頭 禮子(野中田3)
- 尾方 寛文(野中田1)
- 新宮 義尚(野中田2)
- 大平 陸(浅鹿野)
- 永瀆 スミヨ(上里3)
- 椎葉 房市(野中田3)
- 香典返し
- 前門 保典(野中田2)
- 中村 孝幸(中猪)
- 新宮 ミキ(野中田2)
- 権頭 久代(野中田3)
- 尾方 ミサ子(野中田1)
- 吉田 いづみ(上里3)

授業で学んだことを発表

湯前小学校 学習発表会



1_3年生は手作りの衣装で観客の心をつかむ 2_1年生は初めての発表会でも笑顔で発表 3_トッパッターを務めた4年生の元気な掛け声が会場に響く 4_6年生は修学旅行で学んだことを発表 5_5年生の合奏ではていねいに演奏 6_2年生は背景も工夫して本町の良いところを発表 7~12_会場には各学年の作品がズラリ

2月1日、湯前小学校で学習発表会が開かれ、同校の全校児童が学年ごとに授業で学んだことを発表しました。児童たちは学習発表会に向けて数カ月間練習。発表前の動画も作成するなど、本番に向けて準備をしてきました。本番ではほかの児童や保護者の前で緊張しつつも、練習の成果を発揮。発表を観に来た家族や地域住民などが温かい拍手を送りました。会場には各学年の作品が展示され、わが子の作品を一目観ようと、保護者が作品を探していました。

■各学年の発表

- 1年生(国語・音楽)
「たぬきの糸車」
～ゆうじょうものがたり～
- 2年生(国語・音楽)
「みきのたからもの」
～湯前町のいいところを伝えたい～
- 3年生(総合的な学習の時間・音楽)
「それいけ！大豆マン」
～湯前町のよいところの巻～
- 4年生(総合的な学習の時間・音楽)
「ふるさとの宝」～幸野溝を知る旅～
- 5年生(総合的な学習の時間・音楽)
「正しく知り、正しく伝える」
～自分事として考える学びへ～
- 6年生(総合的な学習の時間・音楽)
「平和への願いを込めて」
～修学旅行で学んだこと～

練習の成果を披露

慈光こども園 発表会



2月8日、慈光こども園で発表会が開かれ、園児らが練習の成果を披露しました。幼児クラスの遊戯から始まり、歌や鍵盤ハーモニカ、体操、跳び箱など、クラスに分かれて発表。毎日先生たちと一緒に練習してきた園児らはとびっきりの笑顔を見せて発表しました。

1_最年長の演奏ではきれいな音色が響く 2_みごとな倒立を決める 3_特製の三輪車に乗ってブーン 4_10段の跳び箱をきれいにジャンプ 5_自分のリズムでダンス 6_花畑の中に映える 7_魔女の衣装で元気に踊る 8_パプリカの衣装でかわいいポーズ 9_手作りの衣装でポーズを決める 10_シルクハットをかぶってレッツダンス 11_腕を上げてシャキーン 12_傘を使って和風な演出を披露

教育現場の声を

村山大輔さんを教育委員に任命

2月4日、町長室で教育委員の辞令交付があり、長谷和人町長が村山大輔さん(41 = 上村)に辞令書を手渡しました。村山さんの教育委員会委員任命は初めてで、任期は令和11年2月1日まで。

村山さんは「教育現場の声をしっかりくみ取って、生かしていきたい」と意気込みを話しました。



1_ 意気込みを語る村山さん
2_ 長谷町長から辞令書をも
らう

記念に残る植林

湯前小学校6年生卒業記念植林

2月17日、卒業記念植林で湯前小学校6年生児童25人がオビスギの苗木を450本植えました。当日は風が冷たい中、児童らは傾斜のある道を登り、くわを使って穴を掘り、ていねいに苗木を植えて、苗木が倒れないように固定。児童たちの成長とともに、苗木も立派なスギに成長していきます。



1_ 苗木を植える説明を聞く 2_
3_ ていねいに苗木を植える 4_
植林を終えた児童らは笑顔で
記念撮影

ミシマサイコの作業効率化が評価

熊本県農業コンクール大会

1月28日、ホテル熊本テルサで熊本県農業コンクール大会の表彰式が開かれ、久保田直樹さん(40 = 瀬戸口)が新人王部門の優良賞を受賞しました。

同大会は自らの農業経営や技術の改善に積極的に取り組む、県内の優秀な農業経営者や団体を表彰し、農業や農村の振興に寄与する目的で開催。「新人王部門」の賞は就農後8年以内で、自らの目標をもとに経営や生産技術の改善に取り組み、次世代を担う者として地域の振興発展に寄与している農業者に贈られます。

久保田さんはほかの仕事を経験した後に就農。葉タバコ主体で始め、3年目に薬用植物『ミシマサイコ』を地域内でいち早く導入しました。収穫作業の機械化に取り組み、作業を効率化。現在はいま薬草生産組合湯前支部長を務め、研修会などを開催して地域の生産者のレベルアップを図っています。

久保田さんは「先代が築きあげてきたものを続けて

きたこと、地域の人が残していこうとした結果が受賞につながった。天候と気温に左右されることが多かったけれど、農地を守っていけるように精進したい」と話しました。



愛情を持って育てたミシマサイコと一緒に

50年の活動が認められる

熊本県健康づくり県民会議表彰

2月17日、野中田2区公民分館で「熊本県健康づくり県民会議表彰」伝達式を開き、長谷和人町長が野中田2区の亀山哲馬区長に表彰状を渡しました。

同表彰は地域や職域で自主的に健康づくり活動に取り組む団体などを対象に贈られるもの。野中田2区は「イベントやスポーツを通じたコミュニティの強化と健康づくり」と題し、地区住民の顔の見える関係づくりのため、昭和55年から毎日続けているラジオ体操や百歳体操、体力測定、スポーツ愛好会の立ち上げなどに取り組んできました。

表彰を受けて、亀山区長は「50年の活動が認められてうれしい。地区の人口が減って参加者が少なくなっているけれど、参加者を一人でも増やしていきたい。若い人や男性にも参加をすすめる声かけをしていきたい」と話しました。



1_ 野中田2区の皆さんと一緒に記念撮影 2_ 毎週取り組んでいる百歳体操

15年続けている活動が認められる

熊本県緑化功労者表彰

1月28日、ホテル熊本テルサで「熊本県農林水産業功労者・熊本県緑化功労者表彰式」が開かれ、日本たばこ産業株式会社熊本支社(JT)が「熊本県緑化功労者表彰」を受賞。同社の古賀正英支社長が木村敬熊本県知事から表彰状を受け取りました。

同表彰は15年以上森林ボランティア活動をしている団体のうち、県土の緑化に奨励し、ほかの模範となる団体に贈られるもの。本町とは「熊本県企業・法人等との協働の森づくり『JTの森ゆのまえ』」森林保全協定を締結し、平成21年(2009年)から本町の森林整備事業を支援しています。ほかに年1~2回、JTグループ社員や家族が参加して、植栽や下刈りなどの森林保全活動を延べ28回開催。地域活動に貢献してきました。

古賀支社長は「私たちの生活や事業を支えてくれる自然の恵みに感謝。今後も災害復興に向けた持続可能な森づくり活動を続けていきたい」と話しました。



1_ 木村県知事から表彰を受ける古賀支社長 2_ ほかの受賞者と一緒に登壇へ

■150年のあゆみ

- 明治7年…公立上里小学校創立
- 15年…上里小学校を北小学校と改称
公立南小学校創立
- 21年…南・北小学校を合併、公立南北
尋常小学校となる
- 26年…湯前尋常小学校となる
- 38年…湯前尋常高等小学校となる
- 昭和16年…湯前国民学校と改称
- 22年…湯前町立湯前小学校となる
湯前中学校ができる
- 25年…失火で本館・講堂・校舎が焼失
- 26年…ルー ス台風で校舎倒壊
- 27年…校旗・校歌制定
- 30年…講堂 兼 体育館完成
- 34年…仁原分校開校
- 42年…仁原分校廃校
- 49年…学校創立100周年記念式典
- 59年…新校舎完成(現在の校舎)
- 平成6年…創立120周年記念碑建立
- 7年…仁原分校跡記念碑建立
- 28年…共同調理場落成式
- 令和2年…中学校併設型小中一貫校へ移行
- 6年…学校創立150周年記念式典



昔の校舎(昭和26年ごろ・上)と現在の校舎(下)

愛される学校を目指す 湯前小学校創立150周年記念式典



全員で合唱して、式典を祝う



湯前小・中学生と教職員で人文字を記念撮影

2月1日、湯前小学校で創立150周年記念式典が開かれ、長谷和人町長をはじめとする多くの来賓がお祝いに駆けつけました。

黒木校長は「150年続く伝統の中で、校歌は80年以上、学校が目指す校訓は50年以上続いている。これからも良き伝統を引き継ぎながら、地域の学校として昔と変わらず、地域の皆さんに愛される学校として存在していきたい」、中村富人教育長は「150年の歴史の中で、勤勉性が育っていることが大きな要因。今後国際化が進む中で『勤勉に生きる』ことの意味を感じとり、実践を続けてほしい」、長谷町

全校児童や関係者にあいさつする
黒木校長



長は「湯前小学校は150年前に創設され、地域の中で重要な役割を果たし、多くの児童にすばらしい教育を提供してきた。学校は学問の探求だけでなく、友情や協力、思いやりといった大切なことを学ぶこともできる。児童の皆さんは夢を抱き、未来へ羽ばたいてほしい」とあいさつしました。

式典の最後には児童全員で合唱を披露。昨年9月には人文字を作って記念撮影をするなど、心に残る記念行事となりました。

※勤勉性：社会に必要な知識や技術を、わがままを言わずに一生懸命に学ぶこと

記念行事の集大成へ

平成音楽大学がミュージカル披露



2月14日、湯前小学校体育館で平成音楽大学によるミュージカルが開催され、同校の児童や湯前保育園・慈光こども園の園児たちが観賞しました。



1_体育館半面やステージを使ってミュージカルを披露 2_出演者みんなで集合 3_全校児童や年中・年長児らは大喜び

ミュージカルは同校創立150周年記念行事の一つとして開催したもので、同大学の学生25人が手作りの衣装や大道具などを使って、子どもたちでも楽しめる内容や生演奏を披露するなど、1年間かけて作り上げてきたミュージカルを披露しました。

悲願の全国制覇へ

柔道大会で優勝に貢献



1月25～26日、西原商会アリーナ(鹿児島県)で「第65回鹿児島県高等学校柔道選手権大会」が開かれ、鹿児島情報高校2年の岩本隼さん(下染田)が出場。男子個人無差別級では3位、団体戦では優勝しました。決勝戦では2対2の同点の場面で大将として出場。緊迫した試合の中で見事に勝利して、優勝に貢献しました。

岩本さんは「これまでの練習の積み重ねで自信が付き、落ち着いて戦うことができた。決勝戦の大將戦には『俺がやるしかない』という気持ちで出場した。結果的に一本勝ちし、先生に褒められ、自分の勝利でチームが優勝できたことに喜びを感じた。全国大会まで練習を積み重ねて全国制覇できるようにしたい」と意気込みを語りました。

同校は鹿児島県代表として3月20日に日本武道館(東京都)で開かれる「第47回全国高等学校柔道選手権大会」に出場。悲願の全国制覇を目指します。

湯前歴史散歩

昨年6月、宮崎県椎葉村の黒木照美さんが教育課を訪ねて来られて、一通の古文書(左写真)を出されました。聞けば古文書に出てくる普門寺について調べに来られたとのことでした。今回は普門寺と椎葉村の関係についてみていきたいと思えます。

絵像仏の由来

古文書は、椎葉村梅尾に伝わる絵像仏の由来を記したものでした。

「梅尾村の社人黒木弥右衛門の妻は神子(巫女)で、ある日、道を歩いていたところ、空から鈴の音が聞こえ、見ると鶴の上に観音菩薩が乗ったお姿の絵像仏が目の前に下りてきたので、服の袂に受けて家に持ち帰り、神棚に祭った。それより今に至るまで毎月四日を縁日と定め、四ヶ村その他諸人が、思い思いに参詣している。市房神社が遠路なので、参詣すること

椎葉村と普門寺

(1823)、普門寺三十六世住職の亮岡が村役人立会のもとに記したものでした。

由来の中で、市房神社が遠路なので、絵像仏に代わり祈願をしたこと、願いが成就したら市房神社か普門寺までお礼参りをしたことが記されていて、興味を惹かれます。内容に多少脚色もあるかもしれませんが、当時、市房山への信仰が球磨郡にとどまらず、椎葉村にも及んでいたことが知られます。

四ヶ村は普門寺の檀家であつたため、普門寺の亮岡が絵像仏の話を書き、由来を書き記すことになりました。江戸時代、椎葉村は椎葉山と呼ばれ、人吉藩の支配地で

普門寺のはなし③

した。安政5年(1858)ごろの椎葉山の宗門人別改めによれば、椎葉山には普門寺の檀家が318人いました。普門寺は檀家回りで椎葉山まで足を運び、勤めを果たす一方で、市房山への信仰の普及にも一役買っていたのかもしれない。

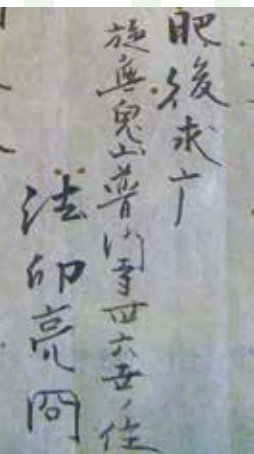
※絵像仏：絵に描いた仏像
※袂：着物の口の袋ようになった部分
※四ヶ村：梅尾・尾崎・吐野(吐野々)、中山の四つの村
※宗門人別改め：江戸時代、領民がキリスト信者でないことを確認するため毎年、宗派を確かめ、帳面を作成していた



教育課 学芸員 松村 祥志



古文書『縁記(起)四ヶ村中守護仏ト申伝ノ由来ノ事』冒頭(上)と末尾部分(左)。末尾に「普門寺」の文字が見える



NEWS 1

マンガ家やイラストレーターから技術を教わる

2024 ザ！まんが教室 開催

1月25～26日、熊本県を中心に活躍しているマンガ家やイラストレーターを講師に招いて、マンガの描き方を学ぶ「ザ！まんが教室」を開催しました。

第1回目の講師は芦北町在住のマンガ家、村枝賢一先生と森真理先生。「2日間で1ページマンガを完成させよう！」をテーマに、1ページマンガの構成や4コママンガの描き方を学びました。

完成した作品は先生が1点1点講評。お気に入りの作品にはそれぞれ「村枝賞(1ページマンガ)」「森賞(4コママンガ)」を授与しました。受賞作品を含め、完成作品はすべてまんが美術館ホームページで閲覧できます。

まんが教室終了後は美術館展示室で、村枝先生や森先生、参加者全員でライブペインティングイベントを開催。記念となる作品が完成しました。



1_ 作画指導する村枝先生 2_ 参加者一人一人にアドバイス 3_ 参加者の手で力作が生まれたライブペインティングイベント

2月2日の第2回目の講師は、合志マンガミュージアムで地域おこし協力隊として活躍中の安在渉先生。「デジタルイラストを描いてみよう！」ワークショップを開催しました。iPadのイラスト制作アプリ「アイビスペイント」を使って、デジタルイラストの描き方を学びました。教室終了後には参加者全員でライブペインティングイベントを開催。1枚の大きな紙に思い思いのイラストを描き、すてきな作品が完成しました。



4・5_ iPadやApple Pencilを使ってイラストを描く 6_ 1枚の大きな紙に思い思いのイラストを描く

Pickup

広報湯前 良輔アーカイブ展

現在開催中の展示会から、那須先生の魅力あふれる作品をピックアップ!



『絵すがたにようぼう(原画)』

那須先生のことば

暑さや寒さも彼岸まででどうやら本物の春がやってきた。庭先の紅梅も見頃だし、沈丁花の香りも庭中(ふち)にただよっている。一昨日、裏山でウグイスの初音を聞いた。まだ舌(しん)足らずのさえずりだったが春をつげるうれしい歌である。—那須良輔『随筆 私の絵暦』(鎌倉書房,1979年,P226)



故 那須 良輔 先生

NEWS 2

人吉球磨を舞台にした人気鉄道アニメ展を開催

レエル・ロマネスク展@湯前まんが美術館

3月20日から、湯前まんが美術館特別展示室で「レエル・ロマネスク展@湯前まんが美術館」を開催します!『レエル・ロマネスク』は日本全国のローカル線を擬人化した人気鉄道アニメ。くま川鉄道沿線を中心とした、球磨人吉をモデルとする風景が劇中に多く登場していることでも知られています。昨年10月26～27日には人吉・球磨地域一帯で「レエル・ロマネスクサミット2024-2025」が開かれ、全国からファンが集結。終着駅がある本町では、原作者・進行豹先生と、湯前まんが美術館の中尾隊員のクロストークイベントを行いました。

今回の「レエル・ロマネスク展」では、アニメの名場面や球磨人吉のモデル地をパネルで紹介するコーナー、アニメに登場するレイルロオド(キャラクター)たちの衣装展示、アニメの世界に入ったような写真が撮れる迫力満点のフォトスポットコーナーなど、レエル・



ロマネスクファンはもちろん、アニメを観たことがない人でも楽しめる展示が満載!最新の情報は、湯前まんが美術館ホームページやSNSで確認してください。

【レエル・ロマネスク展@湯前まんが美術館】

〈場 所〉 湯前まんが美術館

〈会 期〉 3月20日(木)～5月6日(火)

〈観覧料〉 大人300円 中学生以下100円
未就学児無料 ※湯前町民は無料



昨年のクロストークイベント

Information

「那須良輔風刺漫画大賞作品展」、「漫画家・村枝賢一の部屋」は3月9日(日)までの開催です



▲HP・SNSでまんが美術館の最新情報を発信中。ぜひご覧ください! SNSアカウント: @yunomae_manga

Information

那須先生の作品画像を無料で利用可能!

まんが美術館に収蔵されている那須先生の作品画像を無料で利用できます。利用したいときは申請書を教育課に提出してください。くわしくは教育課に問い合わせるか、まんが美術館ホームページで確認してください



教育課 ☎0966(43)2050 『絵すがたにようぼう(原画)』



高橋 颯希 隊員



中尾 章太郎 隊員

保健 家庭血圧測定のスズメ

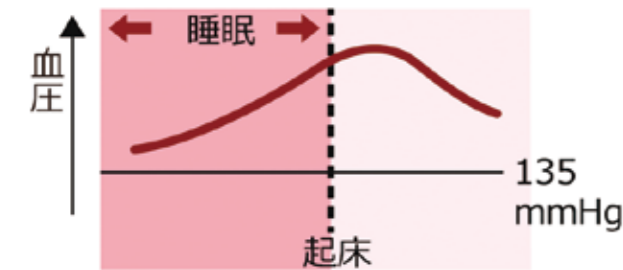
血圧は測るたびに変わるものです。家庭血圧測定では、普段の血圧の状態を正確に知ること、昼の血圧が正常でも早朝に血圧が高くなる「早朝高血圧」がわかります。早朝高血圧は心筋梗塞や脳卒中などにつながる可能性が高いため、問題視されています。家庭血圧測定を習慣化して、毎日手帳などに記録し、かかりつけ医と共有しましょう。

■早朝高血圧の定義 ※高血压治療ガイドライン2019より

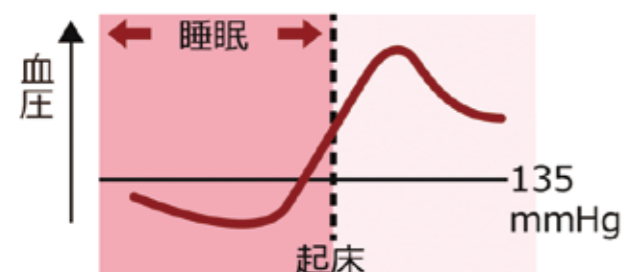
診察室血圧が140/90mmHg未満で、起床後1～2時間以内の血圧が高い(135/85mmHgを超える)とき

- ・健康な人でも朝起きて活動を始めると血圧が上がりますが、早朝に血圧が急上昇するのは問題です
- ・高血压治療薬を飲んでいる人でも、2人に1人が当てはまります

■高血压持続型



■早朝昇圧型(モーニングサージ型)



■家庭血圧測定の方法



保健師 東 和美

栄養 ベジブロスを利用してみませんか

ベジブロスは「野菜のだし」のことで、ベジタブル(野菜)とブロス(だし)を組み合わせたものです。だしといえば、いりこや昆布・かつお節をじっくり煮込んでというイメージがありますが、同じように野菜もじっくり煮込めば立派なだしになります。ベジブロスに使うのは野菜の皮や種、ヘタなど、今までは処分していた部分ですが、だしに使うことで野菜を無駄なく使うことにもなります。

Special Recipe

ベジブロス

【材料】

野菜くず…300～400g 水…1ℓ

酒…小さじ1杯

【作り方】

- ①鍋に水と野菜の切れ端を入れて、お酒を加える(お酒が野菜のうまみを引き出す)
- ②弱火で20～30分加熱して、野菜がふつふつと踊るくらいの火加減でじっくり火を通す
- ③火を止めて、野菜をこす



Recipe 魚介とベーコンの雑炊

【材料】 ※4人分

魚介類…160g ベーコン…2枚 トマト…1個 ごはん…茶碗1杯分 にんにく…1かけら サラダ油…適量 ベジブロス…600ml 薄口しょう油…大さじ2 塩こしょう…適量

※好みでチーズを加えてもおいしいです

【作り方】

- ①ごはんを水洗いして、ザルに入れて水気を切る
- ②にんにくをみじん切り、トマトをサイコロ状に、ベーコンを小さめに切る
- ③鍋にサラダ油を入れて、弱火でにんにくをいためる
- ④魚介類やベーコン・トマト・ごはん・ベジブロスを加えて煮込む
- ⑤調味料を加えて仕上げる

管理栄養士 田中 朋子

本の世界

中央公民館図書交流棟 ☎0966(43)2050 【平日】8:30～17:00 【土日・祝】9:30～17:00



愛しさに気づかぬうちに

川口俊和(著)・サンマーク出版

とある町のとある喫茶店のとある座席には不思議な都市伝説があった。ある座席に座ると座っている間だけ望んだ通りの「時間」に移動ができるという。ただし、非常にめんどくさいルールがあった。不思議な喫茶店で起こった心温まる四つの奇跡。



苦しかったときの話をしようか

森岡 毅(著)・ダイヤモンド社

「何をしたいのかわからない」と悩むあなたに贈る1冊。悩んだ分だけ、君はもっと高く飛べる。USJ復活の立役者が教える「自分をマーケティングする方法」。後半の怒涛の展開で激しい感動に巻き込む。10年に1冊の傑作ビジネス書。



おしごとそうだんセンター

ヨシタケ シンスケ(著)・集英社

地球に不時着した宇宙人がやってきたのは、ちょっと風変わりな職業相談所。宇宙人は地球で生きていくこと、働くことの意味について考える。誰もが避けて通れない「仕事」の意味を問い直し、明日を明るくするストーリー。



とびきりおいしいおうちごはん

野村友里(著)・小学館クリエイティブ(小学館)

全米一予約の取れないレストラン「シェ・パニース」で修業した経験もある筆者が、大人も驚くおいしさのレシピを、子どもがつくれるようにアレンジ。レシピ行程がすべて絵で表現されている、とにかくおいしくて本質的な料理の本。

環境 水平リサイクルを開始します

1月14日、郡内7町村はサントリーグループと「ボトル to ボトル」水平リサイクル協定を締結しました。使用済みペットボトルはトレイや繊維などペットボトル以外の用途にもリサイクルされています。4月1日からは新たなペットボトルに再生することで、循環・持続性のある資源化や適正処理の推進、製造時の二酸化炭素の削減を目指します。これまでと同じように、次のルールを守りましょう。

■リサイクルのルール

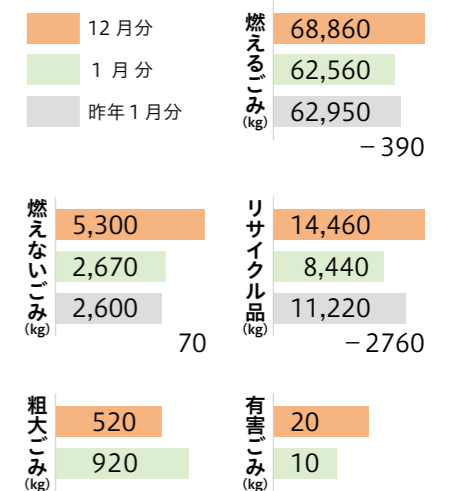
- ・飲料用で無色透明のものに限る
- ・フタとラベルを取り除く
- ・中をきれいにすすぎ、つぶさずに出す
- ※フタとラベルは燃えるごみで出す



■リサイクル対象外の容器は燃えるごみで

無色透明ではない、食用油や非食品用のものと思われる容器はリサイクル対象外です。燃えるごみで出してください。

1月の一人当たりのごみの量 ※リサイクル品を除く
19.25kg(先月から2.43kg減)



3月の不燃物収集は

5・19日(第1・3水曜日)です

県は県民一人一人に人権尊重の意識を根付かせ、すべての人の基本的な権利が尊重・保障され、誰もが幸せに安心して自分らしく生きることができ「人権尊重のまちづくり」



自分の考えや行動を振り返ってみましょう

つなぐゆのまえー人権のひろばー

▼人権尊重のまちづくりをめざして

に取り組んでいます。

本町でも人権意識を日常生活に定着させ、町民の皆さんが一人一人の人権を尊重し、ともに認め合い、互いに思いやる町の実現を目指して「湯前町人権教育・啓発基本計画」の策定に取り組んでいます。「人権尊重のまちづくり」のためには、まちの取組だけでなく、私たち一人一人が積極的に人権感覚を磨き、具体的な行動につなげていくことが大切です。

今回は人権感覚をチェックしていくうえで参考となる6つの視点を紹介します。日々の考えや行動を振り返り、自らの人権感覚を再確認してもらえればと思います。

人権感覚をチェックする6つの視点

- ・さまざまな人がいることに思いをめぐらし、多様性を認め合い、助け合う行動を心がけている
- ・身のまわりで起きる問題を「誰かのこと」ではなく、「自分のこと」として考えている
- ・子どもの思いや意見を聞いたり、子どものよさを見つけたりするなど、子どもの人権を尊重している
- ・迷信や因習にこだわったり、思い込みで決めつけたりすることなく、正しく知ろうとする
- ・差別や偏見に基づく言動に気づき、「おかしい」と指摘し、改めるように伝えることができる
- ・差別的な言動に同調したり、根拠のない不確かな情報を拡散したりせず、正しく判断するために確認している



※本コーナーは今回を持ちまして一旦休止します。これまで、ご愛読いただきありがとうございました。



地域人権教育指導員 たつき 窪田 龍記

町民憲章

Town's People Charter

- 一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
- 一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
- 一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
- 一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。



3月の表紙

切り開け！ 新たな林業の未来

長い年月をかけて人々の暮らしを支えてきた林業。歴史と伝統を受け継ぎ、新たな時代を切り開こうとする若者たちの熱い思いに迫ります

撮影場所 南稜高校演習林

青年団だより

駅伝大会連覇！

昨年12月21日、山江村で第55回球青協駅伝大会が開かれ、湯前町青年団が見事連覇を果たしました。一時は先頭を譲ったものの、一人一人が次の選手へ懸命に襷をつなぎ、逆転しての優勝となりました。大会運営役員の皆さん、ありがとうございました。



1_ 連覇を喜ぶ 2_ コスプレ姿でスタート 3_ 団員がつかない襷を渡す

貴重な講演会に参加

1月25日、球青協青年会館で、本年度の「教育事業」が開催されました。



日本青年団協議会から講師を招き、石川県能登地方の復興支援について、貴重な話を聞くことができました。

私たちと一緒に活動してみませんか？

就職などで初めて湯前町に来た人や、湯前町に久しぶりに帰ってきた人など、どんな人でも同年代の友達ができたり、湯前町のことを知ることができたりするチャンスです！主な活動は公式Instagramで発信中。ぜひチェックしてみてください！



《青年団公式Instagram》 @yunomaeseinendan



広報部長 多田 恵太

B&G だより

B&G 財団マスコットキャラクター「アンドリーくん」



いつも海洋センターを利用いただきありがとうございます。湯前町B&G 海洋センターが、2023年度の海洋センター評価で『特A評価』を獲得しました！海洋センター評価とは、施設の利用者数や海洋クラブ活動、B&G 財団会長杯の開催など、海洋センターでのさまざま

15年連続 特A評価を獲得

まな活動をB&G 財団が評価するもの。本町は今回で15年連続の特A評価獲得となりました。

1月22日、東京都で開かれた「第17回全国サミット」に参加して、表彰状を受け取りました。引き続き、20年以上特A獲得を目指していきます。これからもぜひ海洋センターへ遊びに来てください。ロビーはコミュニティースペースとして無料で利用できますよ！

※施設を使用するときは、海洋センター窓口へお越しください

B&G 海洋センター 安井 佳奈

下町橋が景観賞に選出

第36回くまもと景観賞 受賞

町のシンボルとして永年愛されている下町橋

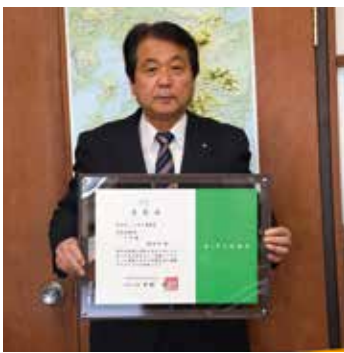


令和6年度第36回くまもと景観賞の中で、下町橋(下染田)が地域景観賞を受賞。くまもと景観賞の表彰は昭和63年に始まったもので、中でも地域景観賞は、地域の景観形成に功績があると認められるものに贈られます。

下町橋は明治39年(1906)に本町の地元住民によって架けられた石造アーチ橋で、昭和55年(1980)10月28日には町指定有形文化財に指定。道路として使っていました。が、経年劣化や令和2年7月豪雨などの影響で使用するには危険な状態となり、補修工事に着手しました。文化的価値観が損なわれないよう、壁石一つ一つにナンバリングして一度解体してから修復。

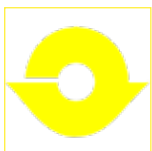
ガードレールに取り換えられていた高欄を、古写真をもとにして復元するなど、単なる再建ではなく当時の景観を再現させたことが評価されました。

2月13日には熊本県庁で表彰式が開かれ、中村富人教育長が表彰状を受け取りました。今回の表彰を受け、長谷和人町長は「町指定有形文化財として118年ぶりによりみがえった下町橋が表彰されてうれしく思う。下町橋はまちの地域資源・財産であることを誇らしく思う。引き続き景観を守りながら地域の個性を生かし、本町をさらにアピールしていきたい」と話しました。



ゆのまえ

心豊かで、活力があり、未来を創造する町



町章



町の鳥「メジロ」



町の花「ツツジ」



町の木「ヒノキ」



町ホームページ



町公式LINE



町公式instagram

